

# 宮城県感染症発生動向調査情報

平成30年8月9日発行

— 2018.7.30～2018.8.5 — 第31週 —

## 1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当り

疾 病	保 健 所							患者数	患者数	累計	宮 城 県 (含む仙台市)			
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼				第28週	第29週	第30週	第31週
水痘	1 0.20	3 0.30			5 1.67		1 0.50	8 0.30	18 0.31	741	○	レ	○	レ
流行性耳下腺炎			1 0.20		2 0.67		1 0.50	4 0.15	8 0.14	142				
感染性胃腸炎	29 5.80	29 2.90	13 2.60	10 5.00	5 1.67	8 1.60		120 4.44	214 3.63	8,946	◎	◎	◎	◎
手足口病	8 1.60	17 1.70	3 0.60	13 6.50	7 2.33	3 0.60	6 3.00	65 2.41	122 2.07	944	◎	◎	◎	◎
伝染性紅斑		2 0.20	1 0.20				5 2.50	33 1.22	41 0.69	366	○	○	○	○
突発性発しん		4 0.40	2 0.40	1 0.50	2 0.67	6 1.20	1 0.50	17 0.63	33 0.56	927	○	○	○	○
ヘルパンギーナ	18 3.60	91 9.10	5 1.00	12 6.00	19 6.33	21 4.20		253 9.37	419 7.10	1,236	◎	◎	◎	◎
インフルエンザ									0 0.00	34,004				
咽頭結膜熱		1 0.10		1 0.50	1 0.33	3 0.60		9 0.33	15 0.25	742	レ	○	レ	
流行性角結膜炎		1 0.33				2 2.00			3 0.25	104				
急性出血性結膜炎									0 0.00	0				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	13 2.60	10 1.00	7 1.40	3 1.50	2 0.67	12 2.40		27 1.00	74 1.25	5,595	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0 0.00	3				
無菌性髄膜炎								1 0.20	1 0.08	1				
マイコプラズマ肺炎			1 1.00	1 1.00					2 0.17	99				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	0				
RSウイルス感染症	13 2.60	14 1.40	1 0.20		4 1.33	4 0.80	4 2.00	68 2.52	108 1.83	1,230	○	◎	◎	◎
感染性胃腸炎(ロタウイルス)									0 0.00	30				
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	1		2					3					
	川崎病								1		◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意 ○: 発生または流行について、今後の情報に留意 レ: 発生が少なくなっている傾向			
	不明発しん症								3					

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告)はありません。

## 2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(患者(確定例))

石巻管内 男性1名  
登米管内 男性1名  
仙台管内 女性1名(第9週)、男性1名

### 【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

感染性胃腸炎患者より

塩釜管内 第29週採取分 Salmonella Typhimurium 1件

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症(O74)

塩釜管内 女性1名  
腸管出血性大腸菌感染症(O157)  
仙台管内 女性1名

### ～仙台医療センターウイルスセンター～

	確 定	中 間 報 告	
	第28週採取分 (7.9～7.15)	第29週採取分 (7.16～7.22)	第30週採取分 (7.23～7.29)

RSウイルス	3件	3件	3件
ヒトメタニューモウイルス	3件	5件	4件
アデノウイルス	4件	2件	1件
単純ヘルペスウイルス	1件	0件	0件
サイトメガロウイルス	1件	0件	0件
パラインフルエンザウイルス3型	7件	4件	0件

4類感染症: レジオネラ症

塩釜管内 男性1名  
大崎管内 男性1名(第28週)  
仙台管内 男性1名

5類感染症: 後天性免疫不全症候群

仙台管内 男性1名  
梅毒  
仙台管内 男性1名(第27週)

## 3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

### 【定点把握対象疾患】

[手足口病]

気仙沼管内で警報レベルを継続中です。  
登米管内で警報レベルを継続中です。  
栗原管内で警報レベルを超えました。

[ヘルパンギーナ]

塩釜管内で警報レベルを継続中です。  
仙台管内で警報レベルを継続中です。  
登米管内で警報レベルを超えました。  
栗原管内で警報レベルを超えました。

[伝染性紅斑]

気仙沼管内で警報レベルを超えました。

## 4. 今週のコメント

### 【ヘルパンギーナ】

ヘルパンギーナは、発熱と口腔粘膜の水泡性の発疹を特徴とした急性ウイルス性の咽頭炎で、いわゆる夏かぜの代表的疾患です。先週、県内全域で警報開始基準値を超えたことから、県では注意喚起を行いました。今週新たに登米管内、栗原管内で警報レベルを超え、流行が拡大しています。今後ピークを迎えると考えられますので、手洗いやうがいの徹底など予防対策に努めてください。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans//kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

